



## 5年生が福祉について学んでいます ～ 町社会福祉協議会田尻様にお世話になっています ～

5年生は現在「福祉」について学んでいます。以前もお伝えしましたが、「ふだんのくらしのしあわせ」それぞれの頭をとって「ふくし」と子供たちは理解しています。田尻様のお話の中に、「福祉を考えるときに大事なのは、自分の『楽しい』『うれしい』を誰かと一緒に感じること。『自分のふだんのくらしのしあわせ』+『誰かのふだんのくらしのしあわせ』で、お互いの気持ちを大切にしながら一緒に考えていくことが大切」とありました。子供たちも真剣に田尻様のお話に聞き入っていました。子供たちには理解が難しい面もありますが、具体的な例、活動を挙げていただきながら、分かりやすく説明してくださり、とてもありがたいです。来週は体験活動のため、更に多くの方々とともに来校してくださいませ。町のどの学校も毎年お世話になっているのですが、やはりコロナ禍のせいで、この数年訪問指導も影響を受けたとのことでした。子供たちの開かれた学びのためにも、一刻も早いコロナ禍の終息が望まれますね。



## 学習発表会・学級懇談会お世話になりました!

天気も思わしくなく、若干冷え込む日となりましたが、24日、学校においでいただき、そして子供たちの様子を見ていただき誠にありがとうございました。子供たちは、これまでの学習の成果を張り切って披露してくれました。集合しての発表会は数年ぶりとなりましたが、事前の練習・準備に各学年とても力を入れました。私は残念ながら出張のため本番を見ることはできませんでしたが、午前中のリハーサルを見ながら、「子供たちはこの一年でこんなにたくさんを学び、成長してきたんだな」と改めて感じました。本番については、見に来てくださった、ある学校運営協議会委員の方から「それぞれの学年がとてもよい内容の発表だった。3・4年生の劇は、『鼻ぐり井手祭』でも見たが、今回体育館の中で見ることができ、内容がより伝わってきた（※鼻ぐり井手祭当日は雨で、屋外での発表でした）。子供たちはよく頑張りましたね。」という感想をいただきました。本当に嬉しく思います。学級懇談を含め、ほとんどの保護者に皆様においでいただきました。心より感謝申し上げます。（写真左から：体育館の保護者の方々、6年生本番、1年生リハーサル、5年生リハーサル）



## 令和4年度「陽光とかがやくみらいっ子週間」の結果及び分析について

9月と1月にご協力いただいた表題の件ですが、チェックシートの提出及びWebでの回答につきましてはたいへんお世話になりました。1回目と2回目で回答率が異なるので、100%正確な分析にはなりません。南小の結果の概略をお伝えします。1回目より2回目で向上していたのが（若干ですが）「早寝」「早起き」「スマホ・タブレットなどの時間を守ろう」「それぞれの家庭で決めた項目」の4つでした。「朝ごはん」「あいさつ」「お手伝い」「家族で会話」については下降傾向が見られました。町全体の小学校から、「子供たちと生活について意識する一週間になった」との意見が多く見られたとのこと。生活を改めて見つめる機会にさせていただけたなら幸いです。また、多くのご家庭で、スマホ・ゲーム関係の指導に試行錯誤を重ねておられる様子うかがえたとのこと。ぜひ、今後も、「陽光（さん）とかがやくみらいっ子マップ～15才までにつけたい力」（再度裏面に付けています）を参考にいただきながら、子供たちの健やかな成長を支えていただきますようお願いいたします。

